

# 令和5年度事業報告書

令和5年4月1日～令和6年3月31日



社会福祉法人東浦町社会福祉協議会

# 『「あんき」に暮らせるまち 東浦』の実現にむけて

第2次東浦町地域福祉計画の基本理念である『「あんき」に暮らせるまち 東浦』の実現のために、第2次東浦町社会福祉協議会発展強化計画に沿って各種事業を展開し、地域福祉の推進を目指します。

## 第2次東浦町社会福祉協議会発展強化計画の体系

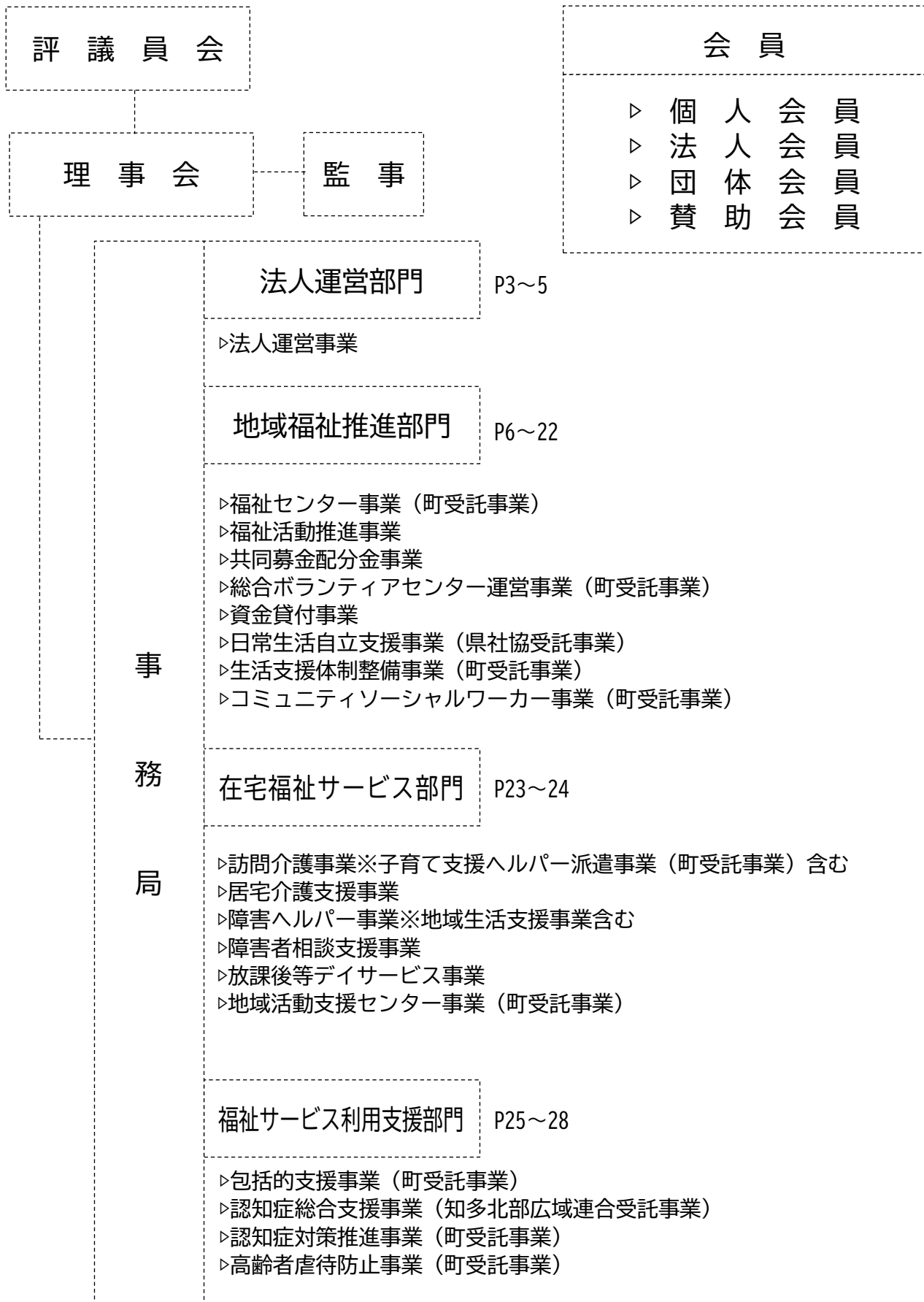


わたしたち職員は、以下の使命のもと業務を行います。

### <わたしたちの使命>

- 1 わたしたちは、住民と共に語り、考え、創造する東浦社協になります。
- 2 わたしたちは、一人ひとりを大切にし、信頼され、頼られる東浦社協になります。
- 3 わたしたちは、支え合いの心を地域に広げる東浦社協になります。
- 4 わたしたちは、地域でがんばる人を応援する東浦社協になります。
- 5 わたしたちは、常にニーズをキャッチし、資源開発にチャレンジする東浦社協になります。
- 6 わたしたちは、助け合いの輪を広げるために、ネットワークを構築する東浦社協になります。

# 東浦町社会福祉協議会の組織図



## I 法人運営部門

地域福祉を推進するにあたり、新たな第2次東浦町社会福祉協議会発展強化計画に基づき、法人組織の経営基盤の強化を図るとともに、提供する福祉サービスの向上や事業経営の透明性に努めます。あわせて人材確保と育成、そして財源確保について検討を進め、効果的・効率的な経営を目指します。

### 1 法人運営事業

| 事業名  | 内容及び実施状況  |
|--|---|
| (1) 役員・評議員等による会議<br>Ⅱ-1-1)-(1)-①   | ①評議員会 6月20日(火)、12月26日(火)、令和6年3月14日(木)<br>②理事会 6月1日(木)、12月14日(木)、令和6年3月8日(金)<br>③監事会 令和5年5月16日(火)、11月21日(火)<br>④評議員選任・解任委員会 6月1日(木)、12月14日(木)<br>⑤苦情解決第三者委員会 開催なし<br>⑥役員・評議員研修会 野々市市社会福祉協議会との災害時における相互応援及び地域交流に関する協定に基づく視察研修 9月23日(土)・24日(日)   |
| (2) 事務局内部による会議<br>Ⅱ-1-3)-(1)-②<br>Ⅱ-1-4)-(1)-②<br>Ⅱ-2-1)-(2)-①<br>Ⅱ-2-2)-(1)-① | ①事務局会議<br>・事業運営に関する協議・情報共有 24回実施<br>・発展強化計画に関する進捗確認及び課題に関する協議 2回実施<br>②研修委員会<br>・研修計画に基づく研修に関する協議・情報共有 2回実施<br>③安全衛生委員会<br>・ストレスチェック等の職員の健康増進に関する協議 12回実施<br>④虐待防止委員会<br>・利用者への虐待防止のための協議 12回実施<br>⑤感染症防止対策委員会<br>・感染症対策のための協議 12回実施<br>⑥経営会議<br>・介護保険、障害福祉サービス事業の情報共有と経営分析及び課題に関する協議 12回実施<br>⑦職員専門部会<br>ア) 防災・減災部会<br>・介護保険事業 BCP 作成検討、災害ボランティアセンター設置・運営訓練について協議を実施<br>イ) 広報・情報部会<br>・SNSでの情報発信に向けた協議、広報紙のリニューアルに向けた協議を実施<br>ウ) 居場所部会<br>・「居場所創出」について協議・検討を実施 |

|   |  |
|---|--|
|   |  |
| <p>(3) 各種法令に基づく諸<br/>規程の整備及び適正<br/>な人事・労務管理<br/>Ⅱ-1-2)-(1)-①<br/>Ⅱ-1-3)-(1)-①</p> | <p>①就業規則関連<br/>・働き方改革関連法の対応 改正1回<br/>②その他の法令<br/>・関係法令の改正に応じ、規程・規則の整備を実施 改正なし<br/>③社会保険労務士による定期的な指導<br/>・職員への適正な労務管理のための情報提供と状況確認<br/>訪問指導回数 12回<br/>④産業医による定期的な指導<br/>・職員への適正な健康管理のための情報提供と状況確認<br/>訪問指導回数 12回</p>                              |
| <p>(4) 社会福祉法人会計基<br/>準による適正な会計<br/>処理の実施<br/>Ⅱ-1-3)-(1)-①<br/>Ⅱ-1-3)-(1)-②</p>    | <p>①顧問税理士による定期的な会計指導<br/>・適正な会計処理と予算執行状況を確認<br/>訪問指導回数 4回<br/>・消費税課税事業者届出等への対応<br/>訪問指導回数 3回<br/>②基金の管理、運用方法の検討<br/>・目標額や必要額について試算し、管理、運用方法について適宜検<br/>討しています。</p>   |
| <p>(5) 人材の育成<br/>Ⅱ-1-2)-(1)-①<br/>Ⅱ-1-2)-(1)-④</p>                                | <p>①職員研修の実施 6回実施<br/>②研修の履歴管理と受講結果の共有<br/>・研修履歴の一括管理 未実施<br/>・本会の使用するクラウドサーバー（どこでもキャビネット）を活用し<br/>た情報共有の強化 未実施<br/>③福祉人材スキルアップ研修の実施<br/>・福祉事業所の職員を対象に福祉サービスの向上を目的に実施<br/>未実施<br/>④社会福祉士養成課程等の学生の実習の受け入れ<br/>10人受け入れ<br/>⑤実習指導者の養成<br/>5人受講済み</p> |
| <p>(6) 会員の拡充<br/>Ⅱ-2-3)-(1)-①</p>   | <p>①個人会員<br/>町内各区・自治会加入の世帯等 500円/年<br/>②賛助会員<br/>本会に賛同する個人等 1,500円/年以上<br/>③法人・団体会員<br/>本会に賛同する団体・法人・事業所等 4,000円/年以上<br/>※①②③の実績については、巻末の統計資料参照<br/>④事業の可視化<br/>・実施事業に対して、財源を明示し可視化を図ります。<br/>取り組みが不十分でした。</p>                                   |

|   |  |
|---|--|
| <p>(7) 寄付受け入れの推進及び管理<br/>Ⅱ-2-3)-(1)-①</p>                     | <p>①寄付金、寄付物品の受け入れ<br/>・本会の社会福祉事業運営費及び事業資材として活用<br/>・寄せられた浄財を安全かつ最大限に活用するために適切な管理<br/>※実績については、巻末の統計資料参照</p> <p>②広報の強化<br/>・本会ホームページや広報紙、SNS を使用し、活用先や税制控除に関する情報の発信<br/>職員専門部会にて協議した内容を反映させ、次年度より実施します。</p>                             |
| <p>(8) 共同募金運動への協力<br/>Ⅱ-2-3)-(1)-①</p>                        | <p>①共同募金委員会との連携<br/>・委員会事務局として、運営に参加しました。一部地区の戸別募金は、地区の実情に合わせて運動期間前にお預かりしました。</p> <p>②運動計画への参加<br/>・共同募金運動の活動団体の中核として参加<br/>※実績については、巻末の統計資料参照</p> <p>③事業の可視化<br/>・実施事業に対して、チラシ（赤い羽根ひがしうら）の作成及び赤い羽根データベース「はねっと」にて財源のつかいみちを明示しています。</p> |
| <p>(9) ボランティア活動の推進</p>  | <p>①災害救援ボランティア活動への参加<br/>令和6年能登半島地震災害義援金 街頭募金活動を実施<br/>令和6年1月16日（火）から18日（木） 19人参加</p> <p>②令和6年能登半島地震災害被災地への市町村社協応援職員の派遣<br/>令和6年2月2日（金）～9日（金） 1人派遣<br/>令和6年2月17日（土）～24日（土） 1人派遣</p>  |
| <p>(10) 事務事業の機能性と効率性の強化<br/>Ⅱ-2-1)-(1)-①<br/>Ⅱ-2-1)-(2)-①</p> | <p>①決裁方法の見直し<br/>・決裁に係る課題の把握 未実施</p> <p>②時間管理と参加<br/>・参加会議や打ち合わせ等の状況把握 未実施</p>   |

## II 地域福祉推進部門

住み慣れた地域で自分らしく暮らしていけるように、地域で支え合い、一人ひとりの生きがい、地域をともに創っていくことのできる地域共生社会の実現に向けた体制を推進していきます。

### 1 福祉センター事業（町受託事業）

| 事業・業務名                                |  |
|---------------------------------------|--|
| 計画                                    | 実施状況   |
| (1) 施設及び設備の維持管理に関する業務                 |  |
| 指定管理者制度のもと仕様書に基づき施設の保守管理を行います。        | 適切に管理を行いました。   |
| (2) 施設の運営に関する業務                       |  |
| 利用者のニーズの把握及びサービス向上のための利用者アンケートを実施します。 | ・苦情解決制度受付担当者研修 職員2人受講<br>・来館者アンケート（1月4日～2月29日）の実施  |
| (3) 施設の利用許可に関する業務                     |  |
| 適切に貸館を行います。                           | 貸館実績 536回 利用人数 4,690人  |
| (4) 緊急・救急対応に関する業務                     |  |
| 利用者の急病、けが、事故等に迅速に対応します。               | ・救急搬送要請 4件<br>上記以外のけが、事故等の発生なし<br>・防火避難訓練<br>半田消防署東浦支署の指導により防火避難訓練等を2回実施<br>・普通救命講習<br>半田消防署東浦支署の指導により2回実施 |
| (5) 地域福祉センターの運営に関する業務                 |  |
| ①高齢者の生きがいづくり活動への支援、相談、研修等に関すること       | ・うたごえサロン 11回開催 参加者143人<br>・脳トレサロン 12回開催 参加者83人   |
| ②障がい者の日中活動への支援、相談、研修等に関すること           | ・障害者スポーツ普及事業<br>・福祉車輛の貸し出し<br>・福祉機器の貸し出し<br>※別項にて記載  |
| ③介護保険の事業に関すること                        | ・別項にて記載  |
| ④各種福祉団体の育成に関すること                      | ・老人クラブ連合会<br>・身体障害者福祉協議会<br>・手をつなぐ育成会ふれんず<br>※別項にて記載   |
| ⑤福祉情報の提供に関すること                        | ・社協広報「ひがしうらのふくし」発行<br>・社協ホームページの運用<br>・にじいろフェスタの開催<br>※別項にて記載  |

|                             |  |
|-----------------------------|--|
| ⑤その他設置目的を達成するために必要な事業に関すること | <ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉の総合相談           <ul style="list-style-type: none"> <li>生活に関する相談 503件</li> <li>事業利用に関する相談 57件</li> <li>苦情・要望等 1件</li> <li>その他 4件</li> </ul> </li> <li>・ひきこもり対策事業</li> <li>・地域支え合いセンター事業</li> <li>※別項にて記載</li> </ul> |
|-----------------------------|--|

## 2 福祉活動推進事業

| 事業・業務名  |  |
|---|--|
| 計画  | 実施状況   |
| (1) 居場所づくり推進事業  |  |
| <p>常設やそれに関わらず、地域の活動・交流の場やそれを支える活動等を、登録制度を設けて支援していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集いの場運営団体登録数 29か所</li> <li>・新たな担い手の養成講座 1回/年</li> <li>・既存の担い手のスキルアップ研修 1回/年</li> <li>・子ども食堂支援 1回/年</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・運営団体登録数 38か所<br/>(更新団体数31団体、新規登録団体数7団体)</li> <li>・新たな担い手の養成講座<br/>8月24日(木) 開催<br/>「子ども食堂立ち上げ応援企画 子ども食堂はじめてみませんか？」 参加者数 21人<br/>(車座と兼ねて開催)</li> <li>・既存の担い手のスキルアップ研修<br/>令和6年2月10日(土) 開催<br/>「来てみん 遊ばまい 語りゃあて 担い手さんとボラさんの集い」 参加者 74人<br/>(ボランティア・市民活動者交流会と兼ねて開催)</li> <li>・子ども食堂支援<br/>9月25日(月)<br/>「食を通じた居場所のゆるい情報交換会」開催<br/>参加者数 18人</li> </ul> |
| (2) 福祉団体地域貢献活動支援事業  |  |
| <p>① 事業に賛同する社会福祉法人等(チームミナノチカラ)により、地域への貢献活動を検討し推進します。</p> <p>② 法人間の連携を深めるとともに、それぞれの強みを発揮して町内各学校での福祉実践教室、社会福祉法人や企業等によるふくし出前講座、地域貢献プログラム等の地域貢献活動を協働実施していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修会の開催 1回/年</li> <li>・意見交換会 4回/年</li> <li>・福祉実践教室 随時</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修会の開催<br/>9月1日(金) 開催<br/>「熊本地震! その時、高齢者施設の中で何が起こったのか?」 参加者数 34人<br/>(にじいろひろば防災月間と兼ねて開催)</li> <li>・意見交換会 4回開催</li> <li>・福祉実践教室 18回(7校)</li> <li>・ふくし出前講座 45回</li> <li>・地域貢献プログラム 10回</li> </ul>  |



|   |  |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふくし出前講座 28回/年</li> <li>・地域貢献プログラムの実施 随時</li> </ul>  |  |
| (3) ひきこもり対策事業   |  |
| <p>不登校やひきこもりの方に対する周囲の理解が深まるよう啓発を行うとともに、抱えている問題や悩みを聴き、必要な支援につなげます。</p> <p>また、安心して過ごせる居場所としてのフリースペースを開催します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フリースペースの運営 第1・3木曜日/月</li> <li>・家族・支援者向け講座の開催 1回/年</li> </ul>            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催回数：24回</li> <li>参加者のべ人数 316人（内当事者214人・家族39人・その他8人・支援者55人）</li> <li>参加実人数 39人（当事者23人・家族11人・その他2人・支援者3人）</li> <li>・家族・支援者向け講座</li> <li>8月18日（金）開催</li> <li>「長期間ひきこもる人への支援 ―ご家族へのヒントをまじえて―」 参加者数 44人</li> </ul> |
| (4) 臨床心理士相談事業   |  |
| <p>臨床心理士による相談を通じて、対人関係、職場や学校、家庭での悩み、心配ごとを抱えている方への支援を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別相談 第2・4火曜日/月</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>実施回数：23回</li> <li>相談者数：10人（当事者8人、家族2人）</li> <li>相談のべ件数：33件（内当事者23件、家族10件）</li> </ul>  |
| (5) フードドライブ事業   |  |
| <p>家庭で余っている食品を寄付していただき、食の支援を必要としている方や団体に届ける活動を実施します。</p>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・食品受付 112件 計7,138点 1,174kg</li> <li>・子ども食堂、ボランティア団体、福祉施設、地域住民に届けました。</li> </ul>   |
| (6) あんしん預かり事業   |  |
| <p>生活困窮に陥っている方や、家計の自己管理が難しい方に対して物品や現金を預かり、生活指導、援助を行うことにより生活を維持し、対象者の権利を守ります。</p>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>利用人数：9人</li> </ul>  |
| (7) 家計支援事業  |  |
| <p>家計の自己管理が困難なために生活困窮に陥っている方を対象に、生活改善に向けて家計の見直しの支援を行います。</p>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>利用人数：11人</li> </ul>   |
| (8) 法外援護事業  |  |
| <p>① 相談者の生活改善やその生活を守る方法の一つとして、認定NPO法人セカンドハーベスト名古屋と業務提供を結び、生活困窮に陥った方に食料支援を実施します。また、町外から来た行旅者に対して緊急的な旅費の支援を実施します。</p> <p>② 食料支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食料支援利用者数 20人</li> <li>・年未年始応援パック支給 100世帯</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・旅費支給なし</li> <li>・食料支援</li> <li>支援件数のべ180件（内個人98件、団体82件）</li> <li>セカンドハーベスト：0件</li> <li>社協フードドライブ品：180件（内個人98件、団体82件）</li> <li>・年未年始応援パック支給</li> <li>12月20日（水）～23日（土） 76世帯</li> </ul>                           |

| (9) 障害者スポーツ普及事業   |  |
|---|--|
| <p>障がい者の社会参加と障害者スポーツの普及を目指し、各種スポーツ教室を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者フライングディスク教室（第1日曜日）</li> </ul> <p>会場 町体育館<br/>参加予定者数 25人/1回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サウンドテーブルテニス教室（毎週月曜日）</li> </ul> <p>会場 町福祉センター<br/>参加予定者数 15人/1回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボッチャ教室（第2・4土曜日）</li> </ul> <p>会場 町福祉センター<br/>参加予定者数 10人/1回</p> <p>地域活動支援センター事業と連携して実施します。</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者フライングディスク教室<br/>9回のべ利用人数 216人（内当事者124人）</li> <li>・サウンドテーブルテニス教室<br/>45回のべ利用人数 448人（内当事者267人）</li> <li>・ボッチャ教室<br/>21回のべ利用人数 116人（内当事者104人）<br/>地域活動支援センター事業と連携して実施</li> </ul>   |
| (10) 社協広報「ひがしうらのふくし」発行  |  |
| <p>社協事業の紹介のほか、ボランティア活動に関すること、町内の福祉情報提供のため広報紙を発行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発行回数 1回/月</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・発行回数 12回</li> </ul>  |
| (11) 社協ホームページ運用   |  |
| <p>福祉に関する情報や企画及び事業の告知、報告を事業毎に確実にいき、福祉全般の情報を速やかに発信します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報投稿回数 115回/年</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報投稿回数 71回（社協）<br/>45回（なないろ） 計116回</li> </ul>  |
| (12) 地区担当制の実施   |  |
| <p>各部署・部門の職員を横断化した地区担当制により、各地区の状況を共有し、地域課題を解決していくための地域への働きかけを考え実践していきます。</p> <p>地域の課題を整理しつつ、取り組みの優先の見立ても行いながら進めていきます。全町でなく地域特性を生かしながらそれぞれの地区で実践していきます。</p>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・各部署を通して見えた地区課題を共有し、ふくし何でも相談での部署間協力等も行い、地域への働きかけを実施</li> <li>【森岡・緒川】</li> <li>・森岡・緒川地区の居場所・参加の場特集作成・発行（各地区全戸配付）</li> <li>・緒川高齢者教室：10月23日(月)実施</li> <li>・森岡コミュニティまつり出展：11月5日（日）</li> <li>【緒川新田・石浜】</li> <li>・石浜高齢者教室：11月17日(金)実施</li> <li>・石浜南ヶ丘地区コミュニティまつり：10月29日（日）出展</li> <li>・卯ノ里コミュニティまつり：11月5日(日)出展</li> <li>・卯ノ里オヤジの会ドッジボール大会：12月3日（日）出展</li> <li>【生路・藤江】</li> <li>・藤江高齢者教室：7月11日(火)実施</li> </ul> |

|   |  |
|---|--|
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・生路高齢者教室：9月14日(木)実施</li> <li>・生路コミュニティまつり出展：11月5日(日)</li> <li>・藤江コミュニティふれあいまつり出展：11月5日(日)</li> <li>・生路レッズ+東生会+社協コラボ共同開催「ミンナ de キャッチボール」を企画<br/>12月16日(土)*雨天のため中止</li> <li>・藤江ふくし何でも相談を藤江児童館とコラボ実施(認知症講座、認知症○×クイズ実施)<br/>2回</li> </ul> |
| (13) 各種イベントへの出展   |  |
| <p>地区担当制を活用しながらイベントの対象者や年齢層に合わせた福祉情報の提供と東浦社協の啓発のための出展を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出展回数 10回/年</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・うららんフェスタ<br/>7月7日(金)社協企画出展「なつのおでかけ-はらぺこ動物園-」<br/>参加者数 193人(内子ども96人、大人97人)</li> <li>・11月5日(日)コミュニティまつりへの出展(6地区)</li> </ul>  |
| (14) 福祉団体事務局  |  |
| <p>老人クラブ連合会、手をつなぐ育成会ふれんず、身体障害者福祉協議会の事務局として運営の支援を行います。また、自立に向けた活動や公益性の高い事業を積極的に実施できるような支援を行います。</p>                            | <p>事務局として運営の支援を行いました。また、自立に向けた活動や公益性の高い事業を積極的に実施できるような支援を行っています。</p>   |
| (15) 個別避難計画作成コーディネーター業務   |  |
| <p>個別避難計画作成コーディネーターを配置し、関係機関及び避難行動要支援者や避難支援者等をつなぎ、円滑な作成を支援します。</p>  | <p>介護支援専門員、相談支援専門員へ避難行動要支援者の個別避難計画作成依頼<br/>60件依頼、49件作成</p> <p>関係機関へ周知を図るとともに啓発のための講演会を実施<br/>10月7日(土)<br/>個別避難計画講演会<br/>「誰一人取り残さない防災に向けてわたしたちが身につけるべきこと」<br/>同志大学社会福祉学部教授、同志社大学インクルーシブ防災研究センター長 立木茂雄氏<br/>参加者数 143人</p>  |

### 3 共同募金配分金事業

| 事業・業務名   |   |
|--|---|
| 計画   | 実施状況  |
| (1) 地域支え合いセンターの運営  |   |
| <p>「相談」「人材育成」「居場所」「つながり」を柱に、地域共生社会の実現のためのしくみづくりや、サービスの受け手・支え手の枠を越えたそれぞれがその人らしい役割を持てるような支え合いを支援していきます。</p> <p>プログラムごとにテーマを設定し開催します。また、開所時間中は総合相談窓口を開設します。</p> <p>・月曜日～金曜日（祝日除く）9:00～16:00</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・プログラム参加者 3,419人</li> <li>親子・子ども向けプログラム 27回開催</li> <li>地域・社会貢献プログラム 17回開催</li> <li>健幸づくりプログラム 9回開催</li> <li>くらしの情報プログラム 6回開催</li> <li>・フリースペース 1,566人</li> <li>・ここからシェフ 136人</li> <li>・にじどん 620食</li> <li>・総合相談 73件</li> <li>・にじいろひろば誕生祭 7月6日（木）開催<br/>来場者数 95名</li> </ul> |
| (2) ひとり暮らし高齢者等見守り事業  |   |
| <p>65歳以上のひとり暮らしの方、65歳以上の高齢者のみの世帯（介護サービスが週3回以上利用の世帯を除く）を対象とし、希望された曜日・時間帯に週1～3回、安否確認のための電話掛けを行います。</p> <p>・実施日時 平日（8:30～10:30）</p>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・実利用者数：33人<br/>（週1回23人・週2回7人・週3回3人）</li> <li>*新規利用者2人</li> </ul>   |
| (3) 子どもの貧困対策事業   |   |
| <p>貸付業務や、CSWの関わりの中で、生活課題や生活の困難さを抱える世帯や子どもの実態を把握しながら事業を行います。</p> <p>また、児童・生徒の学習の機会を保障するため地域の企業と情報交換を行い、新たなしくみづくりを検討します。</p> <p>・朝食堂 3回/年</p> <p>・こどものよるひろば 1回/年</p>                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・朝食堂</li> <li>7月27日（木）東浦中学校対象 参加者数34人</li> <li>9月16日（土）西部中学校対象 参加者数17人</li> <li>令和6年1月8日（月）北部中学校対象<br/>参加者数13人</li> <li>・ミンナ de クリスマスを楽しもう（こどものよるひろば）</li> <li>12月23日（土） 参加者数 11人</li> </ul>   |
| (4) 福祉車両・福祉機器等の貸出  |   |
| <p>車いす利用者や公共交通機関を利用することが困難な障がい者等の外出支援として、福祉車両の貸出しを行います。</p> <p>また、チームミンナノチカラの貢献活動として町内9福祉施設等でも車いすの貸出しを行います。</p> <p>・福祉車両の利用回数 250回/年</p> <p>・車いすの利用回数 100回/年</p>                             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用啓発 社協広報4月1日号で事業紹介を行いました。</li> <li>・福祉車両の利用回数<br/>軽車両300回 普通車両28回 計328回</li> <li>・車いすの利用回数 156回</li> </ul>   |

| (5) 福祉実践教室  |   |
|---|---|
| <p>町内の小・中・高等学校の児童生徒を対象に様々な体験・交流プログラムを行い、福祉への関心や理解を深め、ともに生きる力を育む機会を提供します。</p> <p>・福祉実践教室参加者数 1,650人</p>                                    | <p>・福祉実践教室参加者数 2,010人</p>   |
| (6) にじいろフェスタ  |   |
| <p>様々な福祉団体、福祉施設、ボランティア、地域活動者、学校関係者が協力・協働し、子どもから高齢者、障がい者、外国人等、誰でも参加、楽しむことができるイベントとして開催します。また、社協として情報発信の機会と捉え独自企画を実施していきます。</p> <p>・11月</p> | <p>・11月11日(土)～12日(日)開催<br/>※産業まつりと同時開催<br/>出展団体数 23団体(24出展)<br/>ボランティア数 6人(内小学生4人、大人2人)<br/>来場者数 11月11日(土) 2,465人<br/>12日(日) 1,943人</p> <p>・社協企画「にじいろサーチ！」<br/>11月12日(日)開催 参加者数 270人</p> <p>・社協企画「KID'S亭 in にじいろフェスタ」<br/>11月12日(日)開催 参加者数 200人</p> <p>・包括企画「フレイルチェックをしよう！」<br/>11月12日(日)開催 参加者数 233人</p> |
| (7) ふれあい運動会(改) ふれあいレクリエーション大会   |   |
| <p>町内福祉施設入所者や在宅障がい者の生きがいづくりと健康づくり、施設間の交流を深めるため、レクリエーション活動を行います。(ふれあい運動会代替事業)</p> <p>・10月14日(土)</p>  | <p>・ふれあいレクリエーション大会<br/>メディアス体育館ひがしうらアリーナ<br/>10月14日(土)<br/>参加者数 124人(町内5施設、社協、委託者)</p>  |
| (8) 出産祝い品贈呈   |   |
| <p>主任児童委員と連携し乳児のいる家庭への訪問活動(赤ちゃん訪問)を支援するために、出産祝い品(障がい者施設の授産製品)を贈呈します。</p>  | <p>・出産祝い品贈呈件数 330件</p>  |
| (9) なかよし学園親子支援事業  |   |
| <p>子どもがなかよし学園に通園している親同士の交流や相談の場を提供します。</p> <p>・5回/年</p>   | <p>・6回実施</p>  |
| (10) 各種団体運営費等助成   |   |
| <p>町内各学校、ボランティア団体、集いの場等の運営費等を助成します。</p>   | <p>・福祉協力校助成金 10件 771,984円<br/>・ボランティア団体助成金 28件 537,241円<br/>・集いの場運営費助成金 11件 310,000円<br/>・コミュニティ推進協議会福祉活動支援助成金 1件 99,990円</p>   |

(11) 地域福祉計画重点プロジェクト参画

第2次東浦町地域福祉計画における重点プロジェクトを行政及び関係機関等と取り組みます。

・重点プロジェクトの企画を行うチーム会議等への参加

ほっとけんチーム4回

やくわりチーム7回

ささえあいチーム4回

①わんわんパトロールひがしうら登録 30件

②行ってみん、私のまちのふくし再発見「もりもりレディースと行くぶいぶい探訪」 実施

10月17日(火) 参加者数 15人

③みんなでレストラン「KID' 亭 in にじいろフェスタ」ワッフル店 実施

11月12日(日) 参加者数 200人

④みんなの相談室ランチミーティング 実施

12月1日(金) 参加者数 24人

⑤ひがしうら於大学「おしえて!家康編」 実施

※別項にて記載

#### 4 総合ボランティアセンター運営事業（町受託事業）

| 事業・業務名   |   |
|--|---|
| 計画   | 実施状況  |
| (1) ボランティア活動に関する情報の収集・提供業務   |   |
| <p>情報は迅速に、より多くの手法を用いて発信します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア登録</li> <li>・かわら版の発刊 2回/年</li> <li>・アンケート、ニーズ調査</li> <li>・つながるねットの運用</li> <li>・ホームページ、フェイスブック、広報紙への情報掲載</li> </ul> | <p>【ボランティア登録】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・団体 125 団体 団体登録会員数 1,392 人</li> <li>・個人 151 人</li> </ul> <p>【かわら版カラフルの発刊】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第 19 号（11 月発刊）配布部数 15,608 部</li> <li>・第 20 号（令和 6 年 3 月発刊）配付部数 15,037 部</li> </ul> <p>【アンケート】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合ボランティアセンター来館者アンケート<br/>令和 6 年 1 月 4 日（木）～2 月 29 日（木）<br/>回収数 183 枚</li> </ul> <p>【つながるねットの運用】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・つながるねットでの情報発信<br/>イベント 32 件 お知らせ 9 件<br/>チラシ 0 件 活動紹介 31 件</li> <li>・つながるねット操作説明会～初級編～<br/>6 月 9 日（金）参加者 3 団体 3 人<br/>6 月 17 日（土）参加者 2 団体 2 人</li> <li>・つながるねット連絡会議への参加<br/>5 月 16 日（火）・9 月 20 日（水）・12 月 26 日（火）・令和 6 年 3 月 12 日（火）</li> </ul> <p>【広報誌への情報掲載】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社協広報「ひがしうらのふくし」への掲載<br/>6 月 1 日号・8 月 1 日号・9 月 1 日号・10 月 1 日号<br/>11 月 1 日号・12 月 1 日号</li> <li>・行政広報「ひがしうら」への掲載<br/>7 月 1 日号</li> </ul> |

| (2) ボランティア活動に関する相談・連絡調整業務  |   |
|--|---|
| <p>相談窓口であることを住民へ丁寧に周知します。単なるボランティアのコーディネートに留まらず、市民活動や地域課題への相談対応も確実に実施していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談窓口の設置と対応</li> <li>・ボランティアコーディネート</li> <li>・ボランティアセンター運営委員会 2回/年</li> <li>・ボランティア担当者会議 1回/年</li> </ul>   | <p>【相談件数】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・375件</li> </ul> <p>【コーディネート件数】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・178件</li> </ul> <p>【ボランティアセンター運営委員会】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回 11月2日(木)</li> <li>・第2回 令和6年3月6日(水)</li> </ul> <p>【ボランティア担当者会議】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年2月8日(木) 参加者数5人(4施設)</li> </ul>   |
| (3) ボランティア活動のための場所の提供業務  |   |
| <p>指定管理者制度のもと仕様書に基づき施設の維持管理等を行います。</p>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設保守管理業務 適切に維持管理しました。</li> <li>・施設修繕業務 修繕なし</li> <li>・備品等管理業務 適切に維持管理しました。</li> </ul>   |
| (4) ボランティア活動を推進するために必要な業務  |   |
| <p>養成講座等は学びで終わることなく、実際の活動へつながるよう支援します。</p> <p>① ボランティア活動に関する人材育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア市民活動者養成講座 4講座/年</li> <li>・車座 6回/年</li> <li>・親子講座 1回/年</li> <li>・ちょボラ</li> </ul> <p>② ボランティア活動に関する交流</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・七色茶房 毎月7日</li> <li>・ボランティア交流会 1回/年</li> </ul> | <p>①</p> <p>【ボランティア市民活動者養成講座】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ひがしうらおすそわけ隊養成講座<br/>7月6日(木) 受講者数19人 修了者数18人</li> <li>・おはなし相手ボランティア養成講座<br/>そっと耳を傾けてお話を聞く～傾聴の基本を学ぼう～<br/>12月2日(土) 参加者数16人</li> <li>・災害ボランティアコーディネーター養成講座<br/>10月28日(土) 受講者数11人<br/>令和6年1月27日(土) 受講者数12人 修了者数9人</li> <li>・読み聞かせボランティア養成講座<br/>絵本の読み聞かせがどんどん好きになる講座<br/>10月21日(土) 参加者数 大人14人・子ども2人(14組)</li> <li>・セカンドライフ・カレッジ<br/>ひがしうら於大学「おしえて!家康編」<br/>①「食と健康長寿」<br/>12月19日(火) 参加者数16人<br/>②「節約・経済」<br/>令和6年1月16日(火) 参加者数15人<br/>③「まちづくり」<br/>令和6年2月20日(火) 参加者数15人</li> </ul> |



④「コミュニケーション」

- 令和6年3月19日（火） 参加者数 15人
- ・移送ボランティア養成講座  
いつもの活動応援企画 ボランティア安全運転講座  
令和6年3月14日（木） 参加者数 11人

【車座】

- ・車座 vol. 1 ～なないろで世界を学ぶ～  
ウクライナのこと知りたイナ！  
7月30日（日） 参加者数 10人
- ・車座 vol. 2 子ども食堂立ち上げ応援企画  
子ども食堂 はじめてみませんか？  
8月24日（木） 参加者数 21人
- ・車座 vol. 3 俺だって描きたいんじゃ！  
似顔絵男塾  
9月29日（金） 参加者数 5人
- ・車座 vol. 4 人と動物 共に生きる  
10月20日（金） 参加者数 18人
- ・車座 vol. 5 身近に起こるデートDV講座  
ちょっとまった！ その恋愛 本当に大丈夫？  
12月9日（土） 参加者数 10人
- ・車座 vol. 6 手に取りたくなるチラシ作りのコツ講座  
12月15日（金） 参加者数 20人

【親子講座】

- ・介助犬（PR犬）がやってくる！～介助犬にまつわるボランティア活動について学ぼう～  
8月11日（金・祝）  
参加者数 大人 15人・子ども 16人（13家族）

【ちょボラ】

- ・ちょボラ 2023 夏  
7月25日（火）～8月25日（金）  
参加者 192人（小学生 91人・中学生 69人・高校生 22人・一般 10人）  
体験のべ回数 351回 実施場所 38か所

②

【七色茶房】

- ・4月7日（金） 参加者数 16人
- ・6月7日（水） 参加者数 11人

- ・ 7月7日（金） 参加者数 17人
- ・ 9月7日（木） 参加者数 13人
- ・ 10月7日（土） 参加者数 12人
- ・ 11月7日（火） 参加者数 21人
- ・ 12月7日（木） 参加者数 10人
- ・ 令和6年2月7日（水） 参加者数 10人
- ・ 令和6年3月7日（木） 参加者数 12人

【ボランティア交流会】

- ・ 既存の担い手スキルアップ研修×ボランティア・市民活動者交流会 来てみんな遊ぼまい語りやあて 担い手さんとボラさんの集い  
令和6年2月10日（土） 参加者数 74人  
(担い手 35人・ボランティア 39人)
- ・ ボランティア交流会 井戸端会議  
(定住自立圏団体交流会 2023年度)  
令和6年2月17日（土）  
参加者数 25人 (27団体)

※その他東浦町総合ボランティアセンターない  
る報告書参照

## 5 資金貸付事業

| 事業・業務名  |   |
|---|---|
| 計画  | 実施状況  |
| (1) 資金貸付事業  |   |
| <p>生活困窮に陥った世帯に資金貸付と相談支援を行い、経済的自立や社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるように支援します。</p> <p>①つなぎ資金<br/>②生活福祉資金<br/>(貸付主体：愛知県社会福祉協議会)<br/>③緊急一時資金</p> | <p>①つなぎ資金<br/>貸付件数：2件 貸付総額：80,000円<br/>償還金額：80,000円<br/>延滞件数：3件 延滞金額：133,000円</p> <p>②生活福祉資金(貸付主体：愛知県社協)<br/>貸付件数：1件 貸付総額：100,000円</p> <p>③緊急一時資金<br/>貸付件数：1件 貸付総額：15,000円<br/>償還金額：15,000円</p> |

## 6 日常生活自立支援事業(県社協受託事業)

| 事業・業務名  |   |
|---|---|
| 計画  | 実施状況  |
| (1) 日常生活自立支援事業  |   |
| <p>日常生活に不安を抱えている認知症高齢者・知的障がい者・精神障がい者の方で、判断能力が不十分な方が、自立した生活を送れるよう福祉サービスの利用に関する情報提供、助言、手続きの援助、利用料の支払い等福祉サービスの適切な利用のための援助を行います。</p> <p>・事業利用者数 14人</p> | <p>利用者数：17人<br/>(内解約者数：5人、新規利用者数：4人)<br/>対象内訳：認知症高齢者10人、知的障がい者4人、精神障がい者3人</p> |

7 生活支援体制整備事業（町受託事業）

| 事業・業務名  |   |
|---|---|
| 計画  | 実施状況  |
| (1) 生活支援コーディネーターの配置   |   |
| <p>日常生活上の支援が必要な高齢者が、住み慣れた地域で生きがいを持って在宅生活を継続していくために必要となる多様な生活支援・介護予防サービスの提供体制の構築を目指し、多様な事業主体と連携して支援体制の充実・強化を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各地域の集まりの場への参加とネットワークづくり</li> <li>・生活支援サービス等の提供状況及び社会資源の実態把握と社会資源の創出</li> <li>・健活・縁活・笑活出前講座（6地区）1回/年</li> <li>・地域支え合いセンターにじいろひろばを活用した地域活動の担い手養成講座 3回/年</li> <li>・生活支援サービス（ひがしうらおすそわけ隊活動）の支援、マッチング</li> <li>・ひがしうらおすそわけ隊養成講座開催（全町域） 1回/年</li> <li>・ひがしうらおすそわけ隊のつどい 1回/年</li> <li>・ひがしうらおすそわけ隊通信 2回/年</li> <li>・支援者ネットワーク会議 1回/年</li> <li>・協定事業者座談会開催 1回/年</li> <li>・地域住民と福祉施設職員座談会開催 1回/年</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・まちに笑顔と元気を届ける情報誌「かくさ〜ん」<br/>Vol.14 7月発行（3,000部）<br/>Vol.15 11月発行（3,000部）<br/>Vol.16 令和6年3月発行（3,000部）</li> <li>・ご当地「かくさ〜ん」（7月発行）<br/>森岡・緒川地区 合計 5,300部<br/>緒川新田・石浜地区 合計 7,500部<br/>生路・藤江地区 合計 4,000部</li> <li>・健活・縁活・笑活出前講座（6地区）<br/>藤江地区 12月18日（月）参加者数12人<br/>石浜地区 12月19日（火）参加者数11人<br/>緒川新田地区 12月21日（木）参加者数13人<br/>森岡地区 令和6年1月16日（火）<br/>参加者数18人<br/>生路地区 令和6年1月18日（木）<br/>参加者数24人<br/>緒川地区 令和6年1月19日（金）<br/>参加者数29人</li> <li>・担い手養成講座<br/>かんたんのできるおやつ作り講座<br/>12月15日（金）参加者数 10人<br/>『イタリアンシェフが教える「ニョッキづくり」』<br/>令和6年2月5日（月）参加者数22人</li> <li>・おすそわけ隊マッチング 75件</li> <li>・ひがしうらおすそわけ隊養成講座<br/>7月6日（木）開催 参加者数19人</li> <li>・ひがしうらおすそわけ隊フォロアップ講座・つどい<br/>10月31日（火）開催 参加者数20人</li> <li>・ひがしうらおすそわけ隊通信<br/>6月1日（木）、令和6年3月1日（金）<br/>全戸配付</li> <li>・支援者ネットワーク会議<br/>みんなの相談室ランチミーティング<br/>12月1日（金）開催 参加者数24人</li> <li>・地域交流講座<br/>7月26日（水）開催 参加者数12人</li> </ul> |

| (2) 協議体の設置  |   |
|---|---|
| <p>① 地域住民が活動する場に出向き、交流等を行いながら活動状況を把握します。</p> <p>② 協議体候補団体との情報交換を行うことで、活動する上での困りごと等も把握します。</p> <p>③ 地域住民と茶話会を行い、協議体候補団体となるよう働きかけます。(6地区)</p>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・森岡地区協議体 (GENKI モリモリプロジェクト) 打ち合わせ 6回参加</li> <li>「昔のあそびを楽しもう」10月29日(日)開催</li> <li>・緒川地区協議体 (おがわヴィレッジプロジェクト) 打ち合わせ 7回参加</li> <li>・藤江地区協議体 (藤江プロジェクト) 「第2弾 ささえ愛茶みっと」開催 4月22日(土)</li> <li>・石浜地区協議体 (候補) 「竹を使った遊び」開催 令和6年3月9日(土)</li> <li>・生路地区協議体 (候補)</li> </ul> <p>生路児童館を拠点にして、児童館、東生会、民生児童委員、CSWで「うらうら体操&amp;何でも相談会 &amp;カフェ」開催 令和6年1月13日(土)、3月30日(土)</p> |
| (3) 就労的活動支援コーディネーターの配置  |   |
| <p>就労的活動の場を提供できる民間企業・団体等と就労的活動の取り組みを実施したい事業者とをマッチングし、役割がある形での高齢者の社会参加等の促進を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いきいきさん紹介展 1回/年</li> <li>・いきいきさん啓発チラシ 1回/年</li> <li>・人材育成プログラムいきいきさん講座(全町域) 1回/年</li> <li>・情報誌によるいきいきさん紹介(随時)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「生き生きシルバーになろう！」開催 7月13日(木) 参加者数4人</li> <li>・アクティブシニア応援ガイド助さん 活動編 令和6年3月1日(金) 全戸配布</li> </ul>  |

## 8 コミュニティソーシャルワーカー事業 (町受託事業)

| 事業・業務名  |   |
|---|---|
| 計画  | 実施状況  |
| (1) 要援護者に対する見守り・発見・つながりのネットワーク体制づくり   |   |
| <p>① 行政機関、関係機関、ボランティア団体及び地域住民等で構成するネットワークを活用した体制づくりを行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係機関向け研修会の開催(随時)</li> <li>・地域包括ケア推進会議地域生活支援部会の支援(随時)</li> <li>・地域プロフィールの更新(随時)</li> </ul> <p>② 見守り及びサービス等の調整を図るため、ケース会議の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支援会議、重層的支援会議の開催(随時)</li> </ul> | <p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修会の開催<br/>重層的支援体制整備事業講演会<br/>10月3日(火) 参加者数67人</li> </ul> <p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支援会議 10回開催(9ケース検討実施)</li> </ul> |

|   |  |
|---|--|
| <p>③ 地域住民等を対象とする研修会等を開催し、各種の福祉サービス等の情報提供、啓発の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・重層的支援体制整備事業に関する講演会 1回/年</li> <li>・重層的支援体制整備事業に関するパンフレット 1回/年</li> </ul> <p>④ コミュニティソーシャルワーカーの業務を周知</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行政及び社協の広報やホームページでの啓発(随時)</li> <li>・コミュニティソーシャルワーカー相談案内(チラシ)の作成及び配布(随時)</li> <li>・「ひとりで悩んでいませんか?カード」の設置及び配布</li> <li>・コミュニティソーシャルワーカーのお仕事動画等による啓発(随時)</li> </ul> | <p>③</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修会の開催<br/>※上記①と同内容</li> <li>・重層的支援体制整備事業に関するパンフレット 9月発行(1,500部)<br/>民生児童委員、ボランティア団体、福祉事業所、協定事業者、公共施設等へ配布</li> </ul> <p>④</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ひとりで悩んでいませんか?カード」設置(公共施設、コンビニ、スーパー、協定事業者等へ設置)</li> <li>・コミュニティソーシャルワーカー啓発用のチラシの作成及び配布</li> <li>・各種研修での「コミュニティソーシャルワーカーのお仕事動画」等による啓発</li> </ul> |
| (2) 要援護者又は家族等に対する相談の対応  |  |
| <p>① 要援護者等からの各種相談に対して、訪問、電話、面接等による対応をはじめ、アウトリーチにより福祉課題を発見し、その解決に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各地区での出張相談窓口(ふくし何でも相談)開設 各地区1回/月</li> </ul> <p>② 要援護者等に対して継続的な支援を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談受付票、相談記録、支援計画の作成(重層的支援体制整備事業)</li> <li>・困窮世帯の児童及び生徒を対象にした体験、交流会<br/>朝食堂 3回/年<br/>こどものよるひろば 1回/年</li> </ul>  | <p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふくし何でも相談(6地区開催) 71回 31件</li> </ul> <p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・朝食堂<br/>7月27日(木) 東浦中学校対象 参加者数34人<br/>9月16日(土) 西部中学校対象 参加者数17人<br/>令和6年1月8日(月) 北部中学校対象 参加者数13人</li> <li>・ミンナ de クリスマスを楽しもう(こどものよるひろば)<br/>12月23日(土) 参加者数11人</li> </ul>   |
| (3) 地域住民活動との協働と支援   |  |
| <p>民生委員児童委員協議会をはじめとした地域住民活動団体と連携した見守り、支える団体とネットワーク構築を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支援者ネットワーク交流会 1回/年</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなの相談室ランチミーティング<br/>12月1日(金) 参加者数24人</li> </ul>   |
| (4) 新たなサービスやしくみの開発  |  |

|  |  |
|--|--|
| <p>相談者の共通課題の抽出、課題分析、支援方針決定後、地域住民と課題を解決するために必要な新たなサービスの開発を行います。</p>                                     | <p>・地区担当制や、内部ミーティング等で情報を共有</p>   |
| <p>(5) 福祉施策の推進への協力及びセーフティネットの構築・強化のための取り組みへの参画</p>   |  |
| <p>東浦町地域福祉計画及び各個別計画への積極的な関与を行います。</p>  | <p>・重点プロジェクトの取り組みやチーム会議へ参加</p>   |
| <p>(6) 参加に関する支援</p>  |  |
| <p>要援護者等と継続的につながる機能の強化として、既存の参加支援に向けた事業では対応できない狭間の個別ニーズに対応するため、地域資源等を活用して社会参加とのつながりに向けた支援を行います。</p>    | <p>参加支援<br/>         ・来ぶらり（*地域活動支援センターのスペースを活用）<br/>         5回開催 参加者数6人</p> |
| <p>(7) 多機関協働機能</p>   |  |
| <p>要援護者等が抱える複雑化・複合化した課題に対して、各支援関係機関の役割分担、支援の方向性の整理といったケース全体の調整を行います。<br/>         ・支援会議、重層的支援会議の実施</p> | <p>多機関協働<br/>         ・支援会議 10回開催（9ケース検討実施）</p>                              |

### Ⅲ 在宅福祉サービス部門

専門性を生かし、利用者本位の自立支援を目指したサービス提供を行います。また、多職種との連携を図り困難なケースにも積極的かつ丁寧に対応していきます。

#### 1 介護保険サービス事業所

| 事業・業務名  |               |          |          |
|---|---------------|----------|----------|
| 計画  | 実施状況          |          |          |
| (1) 訪問介護事業  |               |          |          |
| 介護認定を受け、もしくは支援を必要とする方へ、介護状態の軽減や悪化の防止に努めるとともに、医療サービスとの連携に十分配慮し、利用者や家族、介護支援専門員、他の介護サービス事業者等と連携していきます。<br>また、妊産婦や産褥期の世帯へ、必要な支援も行っていきます。                          | 要介護・要支援派遣時間   |          |          |
|   | 目標            | 今年度実績    | 前年度実績    |
|   | 4,644 時間      | 2,794 時間 | 2,718 時間 |
|   | 子育てヘルパー派遣時間   |          |          |
|   | 目標            | 今年度実績    | 前年度実績    |
|   | -             | 0 時間     | 444.5 時間 |
| (2) 居宅介護支援事業  |               |          |          |
| 介護認定を受け、もしくは支援を必要とする方へ介護サービスをはじめ適切な保健医療サービス及び福祉サービスが多様な事業所から効率的にかつ公平中立に提供されるよう支援します。また、住み慣れた地域で暮らし続けられるように関係市町、地域包括支援センター、他の指定居宅介護支援事業所、介護サービス事業者等との連携にも努めます。 | 要介護・要支援計画作成件数 |          |          |
|   | 目標            | 今年度実績    | 前年度実績    |
|   | 97 件/月        | 79 件/月   | 83 件/月   |

#### 2 障害福祉サービス事業所

| 事業・業務名   |                |          |            |
|--|----------------|----------|------------|
| 計画   | 実施状況           |          |            |
| (1) 障害ヘルパー事業   |                |          |            |
| 障がいを抱える方の社会参加支援や生活支援を行い、介護状態の軽減、もしくは悪化の防止に努めるとともに、医療サービスとの連携に十分配慮し、利用者や家族、介護支援専門員、他の介護サービス事業者等と連携していきます。 | 居宅介護・重度訪問介護事業  |          |            |
|  | 目標             | 今年度実績    | 前年度実績      |
|  | 2,916 時間       | 1,835 時間 | 1,804.5 時間 |
|  | 同行援護事業         |          |            |
|  | 目標             | 今年度実績    | 前年度実績      |
|  | 396 時間         | 635 時間   | 487.5 時間   |
|  | 地域生活支援事業（移動支援） |          |            |
| 目標   | 今年度実績          | 前年度実績    |            |
| 396 時間   | 492 時間         | 451.5 時間 |            |



| (2) 障害者相談支援事業  |                      |         |         |
|--|----------------------|---------|---------|
| 自ら福祉サービスの利用に関する調整をすることが困難な方等に対して、社会参加を促進するためにサービス利用計画を作成します。そのほかに町内相談支援事業所とも連携していきます。  | 計画相談支援（計画作成件数）       |         |         |
|  | 目標                   | 今年度実績   | 前年度実績   |
|  | 65 件                 | 74 件    | 56 件    |
|  | 障害児相談支援（計画作成件数）      |         |         |
|  | 目標                   | 今年度実績   | 前年度実績   |
|  | 76 件                 | 60 件    | 70 件    |
| (3) 放課後等デイサービス事業   |                      |         |         |
| 小学1年生から高校3年生までの心身の発達に課題がある子どもや、配慮を必要とする子どもに、放課後や長期休暇等の学校休業日に社会性や日常生活における基本的な動作の指導、集団生活への適応訓練、生活能力向上のための必要な訓練を行います。また、社会との交流の促進とその他必要な支援を行いながら、心と身体を育むことを支援し、安心して利用できる場所を提供します。 | 利用者数                 |         |         |
|  | 目標                   | 今年度実績   | 前年度実績   |
|  | 2,088 人              | 1,687 人 | 1,709 人 |
|  | ・令和6年3月31日をもって事業所を閉鎖 |         |         |
| (4) 地域活動支援センター事業（町受託事業）  |                      |         |         |
| 障がいのある方を対象に創作的活動、軽運動、交流活動の場を提供し、障がいをはじめとした生きづらさを抱える方の、自宅と社会との橋渡しを行います。<br>フリースペースについては、利用者や関係者から意見を聴き、利用しやすい環境を整えていきます。また、プログラム活動については、初心者でも取り組みやすい内容や雰囲気をつくっていきます。            | 利用者数                 |         |         |
|  | 目標                   | 今年度実績   | 前年度実績   |
|  | -                    | 2,405 人 | 2,601 人 |
|  | 内当事者数                |         |         |
|  | 目標                   | 今年度実績   | 前年度実績   |
|  | -                    | 1,665 人 | 1,905 人 |
|  | プログラム活動              | 1,064 人 | 1,346 人 |
| フリースペース  | 601 人                | 559 人   |         |
| 平均利用者数   | 9.1 人                | 9.8 人   |         |

#### IV 福祉サービス利用支援部門

高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を続けていけるように、各種業務を行い地域包括ケアシステムの構築を目指します。

##### 1 包括的支援事業（町受託事業）

| 事業・業務名   |   |
|--|---|
| 計画   | 実施状況  |
| (1) 総合相談支援業務   |   |
| <p>地域の高齢者が、住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、どのような支援が必要かを把握し、地域における適切な保健・医療・福祉サービス、関係機関又は制度の利用につなげる等の支援を行います。</p> <p>① 地域におけるネットワーク構築業務<br/>② 高齢者の実態把握業務<br/>③ 総合相談業務</p>  | <p>①行政機関、行政施策、医療と介護、認知症施策、民生委員児童委員、地域団体との連携会議へ参加し情報共有およびネットワークの構築を行った。</p> <p>②各地区サロン、老人クラブ、介護者の会等で介護予防、ACP等の講座を実施。集いの場、老人クラブ等での健康相談を実施し実態把握を行った。</p> <p>③のべ相談件数 12,016 件</p> |
| (2) 権利擁護業務   |   |
| <p>地域の住民や民生委員、介護支援専門員等の支援だけでは十分に問題が解決できない、適切なサービス等につながる方法が見つからない等の困難な状況にある高齢者が、地域において安心して尊厳のある生活を行なうことができるよう、専門的・継続的な視点からの支援を行います。</p> <p>① 成年後見制度の活用促進<br/>② 高齢者虐待への対応<br/>③ 困難事例への対応<br/>④ 消費者被害の防止及び対応</p>                            | <p>①のべ相談件数 212 件<br/>②のべ相談件数 723 件<br/>③随時対応<br/>④のべ相談件数 15 件</p> <p>送り付け商法の業者への対応<br/>屋根の修理業者への対応<br/>介護支援専門員や民生児童委員へ、注意喚起のチラシを配布</p>  |
| (3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務  |   |
| <p>地域の高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、地域の関係機関と連携するとともに、介護予防ケアマネジメント、介護予防支援及び介護給付におけるケアマネジメントとの相互の連携を図ることにより、個々の高齢者の状況に応じた包括的・継続的ケアマネジメントを実現するため、地域における連携・協働の体制づくりや個々の介護支援専門員に対する支援を行います。</p> <p>① 多職種連携による地域ネットワークの構築<br/>② 介護支援専門員に対する支援</p> | <p>①64 歳会議の開催3回<br/>②介護支援専門員向けの勉強会の開催3回<br/>ケアプラン事例検討研修会開催4回</p>  |

| (4) 介護予防ケアマネジメント業務   |   |
|--|---|
| <p>第1号介護予防支援事業のうち、基本チェックリストに該当する方の介護予防及び日常生活支援を目的として、その心身の状況、置かれている環境その他の状況に応じてその方の選択に基づき、適切なサービスが包括的かつ効果的に提供されるよう必要な援助を行います。</p> <p>①総合事業に関する普及啓発</p>   | <p>療法士派遣事業を積極的に利用し、専門職から助言をもらうことでケアマネジメント業務に生かした（利用件数17件）。</p> <p>また総合事業に関する普及啓発のため集いの場にて総合事業に関する出前講座を行った（2ヶ所）。</p> |
| (5) 地域ケア会議   |   |
| <p>町と連携して、高齢者への適切な支援及び支援体制に関する検討を行います。</p> <p>① 個別事例について、多職種と連携し自立支援・重度化防止に資する観点から検証し、対策を講じます。12件/年</p> <p>② 知多北部広域連合からの通知に基づき、生活援助の訪問回数が多いケアプラン等について検証します。</p> <p>③ 地域課題の抽出について「同様の生活課題を抱えた複数の事例」「既存の社会資源では解決が困難な事例」「地域に不足している資源・サービス・ネットワーク」等を整理し、住民や関係者間で共有・検討します。11回/年</p> | <p>①個別地域ケア会議の主催 15件<br/>重層的支援体制整備事業支援会議の参加 9件</p> <p>②今年度該当なし</p> <p>③ふくし向上ケアカンファレンス開催11回（町と共同開催）<br/>民生委員懇談会7回</p> |
| (6) 指定介護予防支援   |   |
| <p>介護保険における予防給付の対象者となる要支援者が、自立支援の視点から介護予防サービス等の適切な利用ができるよう、計画作成やサービス調整等を行います。390件/月</p>  | <p>月平均件数 397件/月</p>   |

## 2 認知症総合支援事業（知多北部広域連合受託事業）・認知症対策推進事業（町受託事業）

| 事業・業務名  |   |
|---|---|
| 計画  | 実施状況  |
| (1) 認知症初期集中支援事業   |   |
| <p>認知症が疑われる方または認知症の方やその家族を複数の専門職が訪問し、観察・評価を行ったうえで、初期の支援を包括的・集中的に行い、自立した生活のサポートを行います。また、早期に認知症の鑑別診断が行われ、速やかに適切な医療・介護等が受けられる対応体制を構築します。</p> <p>① 認知症初期集中支援チーム員会議の開催<br/>1回/月</p> <p>② 認知症初期集中支援・引継ぎ後のモニタリングの実施（終了1年後のモニタリングを追加）</p> | <p>①②1回/月開催。チーム員会議を開催。<br/>新規支援対象者は17人。</p> |

|  |  |
|--|--|
| <p>③ 認知症初期集中支援チーム検討委員会における活動報告 1回/年</p> <p>④ 認知症初期集中支援チームに関する普及啓発</p>  | <p>③ 1回</p> <p>④ 認知症初期集中支援チームのチラシを出前講座や民生委員懇談会等で配布している。<br/>認知症に関する新規相談件数 184 件</p>  |
| <p>(2) 認知症地域支援・ケア向上事業</p>  |  |
| <p>① 認知症の方を支援する関係者の連携を図る事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域包括ケア推進会議認知症施策部会会議 1回/年</li> <li>・認知症対策担当者会議 1回/月</li> </ul> <p>② 認知症の方とその家族を支援する相談支援や支援体制を構築する事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種啓発(アルツハイマー月間、町認知症にやさしいまちづくり推進条例、行方不明高齢者等検索メール配信システム、認知症高齢者等賠償事故補償保険、認知症ケアパス)</li> <li>・協定企業(あいち認知症パートナー企業)との情報交換</li> </ul> <p>③ 認知症の方の家族に対する支援の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症カフェ(ひだまりカフェ) 1回/週</li> <li>・認知症予防カフェの立ち上げ及び運営支援</li> <li>・行方不明高齢者等検索模擬訓練</li> <li>・認知症サポーター養成講座</li> <li>・アート鑑賞プログラム</li> </ul> <p>④ 認知症ケアに携わる多職種協働研修の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症多職種連携講座</li> </ul> <p>⑤ 認知症高齢者や若年性認知症の方の社会参加活動の体制整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症当事者社会参加活動の場 1回/月</li> </ul> | <p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症対策担当者会議 12回(1回/月)</li> <li>・地域包括ケア推進会議認知症施策部会会議 1回</li> </ul> <p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・おれんじ月間 2023 実施</li> <li>・みまもりねっと周知・啓発</li> <li>・みまもりねっと配信 6回(奇数月)</li> <li>・認知症ケアパスの配布 214部</li> <li>・イオンモール東浦従業員への認知症サポーター養成講座実施 9回</li> </ul> <p>③</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ひだまりカフェ 49回(1回/週)のべ 891人</li> <li>・出張ひだまりカフェ 2回(地域のサロンにて)</li> <li>・町内認知症カフェの支援</li> <li>・行方不明高齢者等検索模擬訓練<br/>令和6年2月3日(土)<br/>オレンジ運動(藤江コミュニティと共同開催)<br/>参加者数 24人<br/>令和6年3月9日(土)<br/>三丁公園で活動するわんずらぶと共同開催<br/>参加者数 16人</li> <li>・認知症サポーター養成講座 39回 1,199人</li> <li>・アート鑑賞プログラム 12回(ひだまりカフェ内)</li> </ul> <p>④</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症多職種連携講座 1回<br/>(ふくし向上ケアカンファレンスと同時開催)<br/>参加者数 4人</li> </ul> <p>⑤ 認知症当事者の社会参加活動の場</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「幸福屋」ミンナ de カレーライス 13回<br/>(内、地域住民向け 10回)<br/>参加者のべ人数 66人<br/>イートサポーターのべ人数 175人</li> </ul> |

| (3) 認知症サポーター活動促進・地域づくり推進事業  |  |
|---|--|
| <p>チームオレンジコーディネーターを配置し、認知症の方やその家族の支援ニーズと認知症サポーターを中心とした支援をつなぐしくみを整備し、その活動及び運営を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 認知症サポーターフォローアップ講座</li> <li>・ 認知症当事者及び家族の支援ニーズと認知症サポーターの支援とマッチング</li> <li>・ ひがしうらおすそわけ隊との連携促進</li> <li>・ 東浦町チームオレンジ組織「オレンジパラソル」の活動支援</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 認知症サポーターフォローアップ講座 1回<br/>第一部 9月15日(金)開催 参加者数18人<br/>第二部 9月26日(火)、28日(木)29日(金)開催 参加者数18人</li> <li>・ 「オレンジパラソル」活動支援<br/>認知症対応劇の披露<br/>学校10回、地域住民向け2回</li> <li>・ 男性介護者のつどい実施<br/>令和6年2月16日(金)参加者数3人</li> </ul> |

### 3 高齢者虐待防止事業（町受託事業）

| 事業・業務名  |  |
|---|--|
| 計画  | 実施状況   |
| (1) 高齢者虐待防止事業   |  |
| <p>養護者による高齢者虐待の通報を受け、被虐待者の生命と権利を守るとともに、虐待者である養護者の支援を行います。</p> <p>また、高齢者虐待防止の周知啓発を目的に、高齢者虐待防止研修（出前講座）や高齢者虐待防止講演会を開催します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① コアメンバー会議の開催（適宜）</li> <li>② 高齢者・障がい者虐待防止モニタリング会議の開催 4回/年</li> <li>③ 高齢者虐待防止講演会の開催 1回/年</li> <li>④ コアメンバー会議開催後の被虐待者及び虐待者の支援</li> <li>⑤ 出前講座 適宜</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>① コアメンバー会議 17回（50件）開催</li> <li>② 高齢者・障がい者虐待防止モニタリング会議 4回（6月・9月・12月・令和6年3月）開催</li> <li>③ 高齢者虐待防止講演会開催<br/>令和6年2月27日（火）参加者数51名</li> <li>④ のべ対応件数 723件</li> <li>⑤ 出前講座 1回開催</li> </ul> |

## 統計資料

### 1. 会員の加入状況 (単位：円)

| 区 分  |     | 令和3年度     | 令和4年度     | 令和5年度     |
|------|-----|-----------|-----------|-----------|
| 個人会員 | 会員数 | 12,652    | 12,718    | 12,529    |
|      | 金額  | 6,304,060 | 6,327,740 | 6,236,250 |
| 賛助会員 | 会員数 | 54        | 51        | 47        |
|      | 金額  | 64,000    | 63,000    | 58,000    |
| 法人会員 | 会員数 | 191       | 188       | 196       |
|      | 金額  | 861,400   | 853,400   | 917,400   |
| 団体会員 | 会員数 | 6         | 6         | 6         |
|      | 金額  | 209,000   | 200,500   | 187,000   |
| 会員合計 |     | 12,903    | 12,963    | 12,778    |
| 合計金額 |     | 7,438,460 | 7,444,640 | 7,398,650 |

### 2. 共同募金の状況 (単位：円)

| 区 分              |         | 令和3年度     | 令和4年度     | 令和5年度     |
|------------------|---------|-----------|-----------|-----------|
| 一<br>般<br>募<br>金 | 戸別募金    | 4,807,513 | 4,769,740 | 4,816,932 |
|                  | 法人募金    | 536,200   | 525,800   | 507,800   |
|                  | 学校募金    | 145,649   | 116,108   | 99,199    |
|                  | 団体・募金職域 | 163,188   | 143,815   | 155,445   |
|                  | 街頭募金    | 35,296    | 111,075   | 151,618   |
|                  | イベント募金  | 7,400     | 37,100    | 172,645   |
|                  | その他募金   | 167,133   | 93,757    | 76,823    |
|                  | 計       | 5,862,379 | 5,797,395 | 5,980,462 |

### 3. 寄付の状況 (単位：円)

|        | 令和3年度   | 令和4年度   | 令和5年度   |
|--------|---------|---------|---------|
| 件数(現金) | 12      | 14      | 12      |
| 金額     | 525,530 | 519,492 | 471,089 |
| 件数(物品) | 7       | 6       | 5       |
| 金額     | 147,780 | 137,000 | 639,857 |

### 4. 基金等の状況 (単位：円)

| 種 別       | 令和3年度       | 令和4年度       | 令和5年度       |
|-----------|-------------|-------------|-------------|
| 運営基金      | 49,849,988  | 55,034,450  | 43,502,776  |
| 職員退職手当基金  | 57,675,013  | 63,159,193  | 56,336,267  |
| 社会福祉基金    | 23,560,418  | 24,030,306  | 24,030,773  |
| 介護事業基金    | 29,492,446  | 29,024,464  | 24,229,997  |
| 備品購入等積立預金 | 14,708,380  | 14,708,674  | 14,708,968  |
| 計         | 175,286,245 | 185,957,087 | 162,808,781 |